令和７年度　北海道剣淵高等学校

３年次生　生活福祉系列　介護実習Ⅱ実施要項

１　実習目標

介護に関する体験的な学習を多様な介護の場において行い、知識と技術を統合させ、介護従事者としての役割を理解させるとともに、適切かつ安全な介護ができる実践的な能力と態度を育てる。

２　実習内容

（１）利用者や施設職員との関わりを通したコミュニケーションの実践
（２）福祉現場での実践的な介護技術の習得
（３）多職種協働や関係機関との連携を通じた介護福祉士の役割の理解
（４）介護計画の作成・実施・計画の修正など介護過程の展開

３　実習期間と実習時間

（１）実習期間
高齢者施設実習（前半）　　６月　５日（木）～　６月 27 日（金）…17 日間
高齢者施設実習（後半）　　８月 25 日（月）～　９月　５日（金）…10 日間

（２）実習時間　　８：30～17：30（休憩時間を除いて１日８時間実習）
※施設の勤務時間や生徒のＪＲやバスの時間帯によって変更あり

４　学校での指導内容

（１）　介護の原則
① 安全・安楽（転落等の防止・麻痺側の保護・誤嚥の予防等）
② 自立支援（潜在能力の活用等）
③ 個人の尊厳（コミュニケーション・自己決定・接遇等）
④ ボディメカニクス
⑤ ＩＣＦに基づくアセスメント

（２）　環境整備：ベッドメイキング・リネン交換等

（３）　身体介護
① 体位交換
② 移乗介助（車椅子・ポータブルトイレ）
③ 移動・歩行介助（ベッド上・車椅子）
④ 食事介助
⑤ 排泄介助（トイレ及びポータブルトイレへの誘導と介助）
⑥ 入浴介助・清拭
⑦ 着脱介助

５　記録物および提出物

実習日誌、出席票、評価票

６　評価方法

実習内容・取り組む姿勢・態度・記録物等を参考に評価する。

７　遅刻・早退・欠席時の補充に関する調整、実習中のケガや事故、気象の変化による実習の取り扱い等

本校実習担当者（大石　由希、髙倉　　彩）と連絡・調整させていただきます。